

日本文教出版(旧大阪書籍)版

小学算数5年上

(補助教材対応版)

教 科 書 ガ イ ド

<もくじ>

●	合同な図形	.....	2
4	三角形と角	.....	11
5	分数	.....	15

(9月の教材まで)

☆お願い

この資料をプリンターで印刷される場合は、A4判の用紙に印刷してください。

日本教育研究センター

## ● 合同な図形

### ここで勉強すること

- ◎合同な図形の意味を理解する。
- ◎合同な図形で，対応する頂点，辺，頂点がわかる。
- ◎2つの図形が合同であるかどうかを調べることができるようになる。
- ◎合同な三角形や四角形をかくことができるようになる。

### これまでに勉強したこと

#### 1 三角形

- ▶ 分度器での角度のはかり方やかき方
- ▶ コンパスを使って三角形をかく。
- ▶ 四角形の図形の性質，対角線の性質

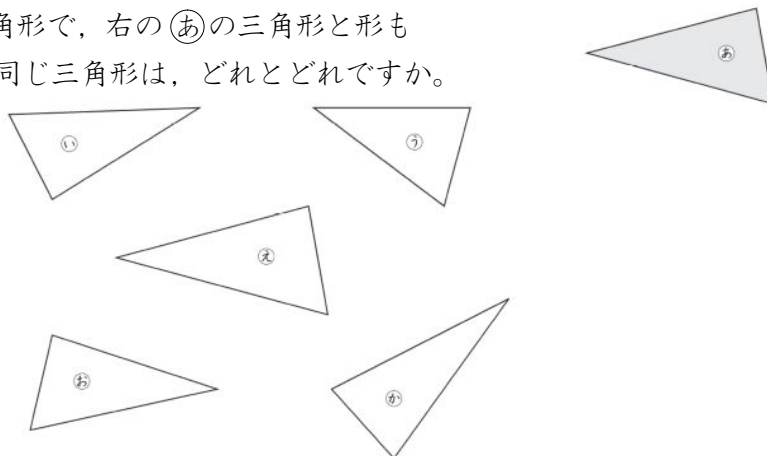
### 教科書のまとめ

#### 1 合同

- ▶きちんと重ね合わせることができる2つの図形は，**合同**であるといいます。
- ▶合同な図形で，重なり合う頂点や辺や角を，それぞれ，**対応する頂点**，**対応する辺**，**対応する角**といいます。
- ▶合同な図形では，対応する辺の長さは等しく，対応する角の大きさも等しくなっています。
- ▶3つの辺の長さがわかれば，合同な三角形をかくことができます。
- ▶2つの辺の長さとし，その間の角の大きさがわかれば，合同な三角形をかくことができます。
- ▶1つの辺の長さとし，その両はしの角の大きさがわかれば，合同な三角形をかくことができます。

●補助教材3ページ

- 1 下の三角形で、右の④の三角形と形も大きさも同じ三角形は、どれとどれですか。



- (1) ④の三角形を写し取り、重ねて確かめましょう。  
 (2) うら返して重なるものを調べましょう。

◎考え方 写し取った④の三角形と、きちんと重なる三角形がどれかを調べましょう。

答え ①, ⑤

大切なこと

きちんと重ね合わせることができる2つの図形は、合同であるといいます。

●補助教材4ページ

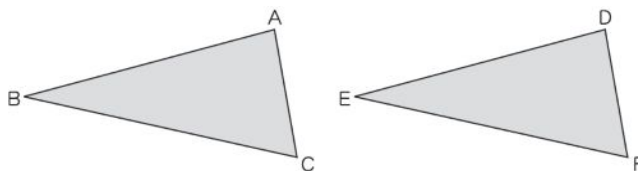
身のまわりで合同な形をしたものを見つけましょう。

答え (例) はがき, テレホンカード, 教科書など

●補助教材4ページ

- 2 下の2つの三角形は合同です。

この2つの三角形を重ねたとき、重なり合う頂点、辺、角について調べましょう。



- (1) 重なり合う頂点をいいます。  
 (2) 重なり合う辺をいいます。  
 (3) 重なり合う角をいいます。

◎考え方 三角形<sup>エービーシー</sup>ABCを写し取り，それを三角形<sup>ディーイーエフ</sup>DEFに重ね合わせて，どの頂点，辺，角どうしが重なり合うかを調べます。

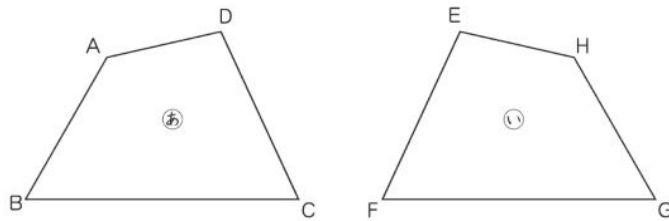
- ◎答え (1) AとD，BとE，CとF  
 (2) ABとDE，ACとDF，BCとEF  
 (3) 角Aと角D，角Bと角E，角Cと角F

◎大切なこと

合同な図形で，重なり合う頂点や辺や角を，それぞれ，対応する頂点，対応する辺，対応する角といいます。

●補助教材5ページ

③ 下の2つの四角形について調べましょう。



- (1) ②と①の四角形は合同ですか。  
 (2) 対応する頂点，対応する辺，対応する角をそれぞれをいいます。

◎考え方 (1) ②の四角形を写し取り，それを①の四角形に重ね合わせて合同かどうかを調べます。

- ◎答え (1) 合同  
 (2) 対応する頂点…AとH，BとG，CとF，DとE  
 対応する辺…ABとHG，BCとGF，CDとFE，DAとEH  
 対応する角…角Aと角H，角Bと角G，角Cと角F，角Dと角E

◎大切なこと

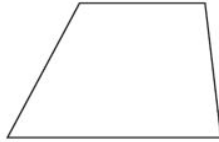
合同な図形では，対応する辺の長さは等しく，対応する角の大きさも等しくなっています。

●補助教材5ページ

4 下の四角形で、1本の対角線で分けると合同な三角形が2つできるのはどれですか。

また、2本の対角線で分けて調べましょう。

①



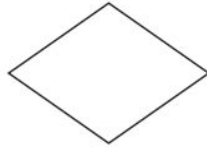
台形

②



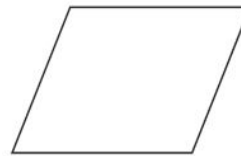
長方形

③



ひし形

④



平行四辺形

◎考え方 台形、長方形、ひし形、平行四辺形をそれぞれ写し取ります。

まず、1本ずつ対角線をひき、切り取り、2つの三角形に分け、合同かどうかを調べます。

次に、同じように写し取り、2本ずつ対角線をひき4つの三角形に分け、合同かどうかを調べます。

答え

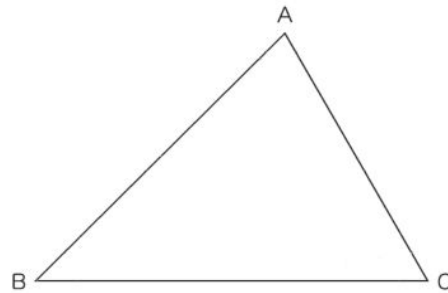
1本の対角線…②, ③, ④

2本の対角線…② (2組の合同な三角形), ③ (4つの合同な三角形),

④ (2組の合同な三角形)

●補助教材 6~8 ページ

- ① 右の三角形ABCと  
合同な三角形のかき方  
を考えましょう。



- (1) うすい紙に写してかきましょう。
- (2) 辺の長さや角の大きさをはかってかく方法を考えましょう。
  - ① 辺BCの長さを、コンパスではかってかきましょう。
  - ② 残りの頂点Aの位置をきめるには、どの辺の長さやどの角の大きさを  
使えばよいですか。
- (3) 3人のかき方で、6ページの三角形ABCと合同な三角形をかきましょ  
う。
- (4) かいた三角形が、もとの三角形と合同であるか確かめましょ  
う。

- ◎考え方 (1) はじめに、3つの頂点を写し取ります。3つの頂点を線で結んで三  
角形ABCをかきます。
- (2) ① 線をひき、辺BCの長さをコンパスではかって長さを写し取ります。
  - ② どの辺の長さやどの角の大きさを使えば頂点Aがきまるかを考え  
ます。
  - (4) (3)でかいた三角形に、(1)で写し取った三角形を重ね合わせます。

答え

- (1) (図省略)
- (2) ① (図省略)  
② 辺ABと辺AC, 辺ABと角B, 辺ACと角C, 角Bと角C
- (3) (図省略)
- (4) (図省略)

●補助教材 8 ページ

- ① 次の三角形をかきましょう。

- ① 辺の長さが3cm, 4cm, 5cmの三角形
- ② 2つの辺の長さが5cm, 7cmで、その間の角度が45°の三角形
- ③ 1つの辺の長さが6cmで、その両はしの角度が2つとも50°の三角  
形

◎考え方 ① 3つの辺の長さがわかっています。

まず、1つの辺をかき、残りの2つの辺を補助教材7ページの「ゆうたさん」のかき方でかきます。

② 2つの辺の長さ、その間の角の大きさがわかっています。

まず、1つの辺をかき、残りの辺とその間の角を補助教材7ページの「かおりさん」のかき方でかきます。

③ 1つの辺の長さ、その両はしの角の大きさがわかっています。

まず、6cmの辺をかき、その両はしの2つの角を補助教材8ページの「あきらさん」のかき方でかきます。

答え

① (図省略)

② (図省略)

③ (図省略)

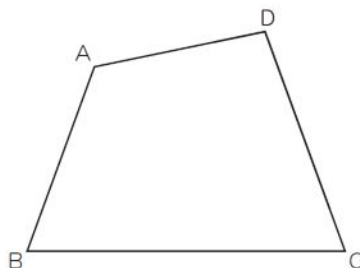
### 大切なこと

合同な三角形は、それぞれ次のときにかくことができます。

- ・ 3つの辺の長さがわかっている。
- ・ 2つの辺の長さ、その間の角の大きさがわかっている。
- ・ 1つの辺の長さ、その両はしの角の大きさがわかっている。

### ●補助教材9～10ページ

- 1 右の四角形ABCDと合同な四角形のかき方を考えましょう。



- (1) 合同な四角形は、4つの辺の長さがわかればかけますか。
- (2) はじめに、辺BCの長さをコンパスではかってかきましよう。  
残りの頂点A、Dのうち、頂点Aの位置はどのようにすればきまりますか。
- (3) 頂点Dの位置はどのようにすればきまりますか。
- (4) 2人のかき方を説明しましょう。
- (5) ほかに方法でも、四角形ABCDと合同な四角形をかいてみましょう。

- ◎考え方 (1) 4つの辺の長さがわかっても、補助教材9ページの図のようにいろいろな四角形を書くことができます。
- (2) 対角線ACをひいて、三角形ABCと合同な三角形のかき方を考えます。
- (3) 四角形ABCDの辺の長さをコンパスではかたり、角の大きさを分度器ではかって頂点Dの位置をきめます。

答え

- (1) かけない。
- (2) (図省略)
- ・辺ABと辺ACの長さをそれぞれコンパスではかってかく。
  - ・角Bの大きさをはかり、辺ABの長さをコンパスではかってかく。
  - ・角Bと角Cの大きさをそれぞれはかってかく。など
- (3) (図省略)
- (4) みどりさん…辺AB, 辺BC, 対角線ACと等しい長さをそれぞれ、コンパスで写し取って頂点Aをきめる。  
⇒辺AD, 辺CDと等しい長さをそれぞれ、コンパスで写し取って頂点Dの位置をきめる。
- さとりさん…辺BCと等しい長さをコンパスで写し取り、角Bの大きさをはかってかき、辺ABと等しい長さをコンパスで写し取って頂点Aをきめる。  
⇒角Cの大きさをはかってかき、辺CDと等しい長さをコンパスで写し取って頂点Dをきめる。
- (5) 辺BCをかき、頂点Bから角Bの大きさと辺ABの長さを取り、頂点Cから辺CDの長さを写し取ってかく。など

●補助教材10ページ

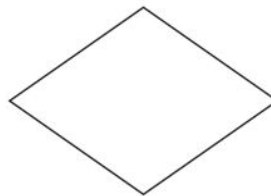
☺ 1

下の平行四辺形やひし形と合同な図形をかきましょう。

①



②



- ◎考え方 1本の対角線をひいて2つの三角形にして、合同な四角形をかき方法を考えます。



答え

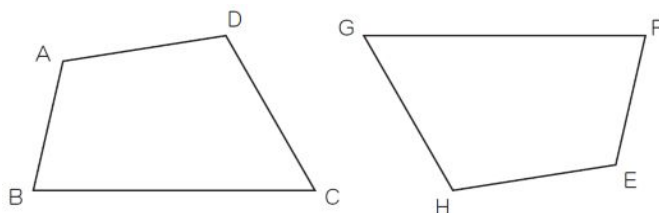
① (図省略)

② (図省略)

たしかめよう

●補助教材 11 ページ

1 下の2つの四角形は合同です。対応する頂点, 辺, 角をいみましょう。



◎考え方 三角形ABCを写し取り, それを三角形DEFに重ね合わせて, どの頂点, 辺, 角どうしが重なり合うかどうかを調べます。

答え

対応する頂点…AとE, BとF, CとG, DとH

対応する辺…ABとEF, BCとFG, CDとGH, ADとEH

対応する角…角Aと角E, 角Bと角F, 角Cと角G, 角Dと角H

●補助教材 11 ページ

2 次の三角形をかきましょう。

① 2つの辺の長さが3.5cm, 5cmで, その間の角度が65°の三角形

② 1つの辺の長さが5cmで, その両はしの角度が50°と45°の三角形

◎考え方 ① 2つの辺の長さとその間の角の大きさがわかっています。

② 1つの辺の長さ, その両はしの角の大きさがわかっています。

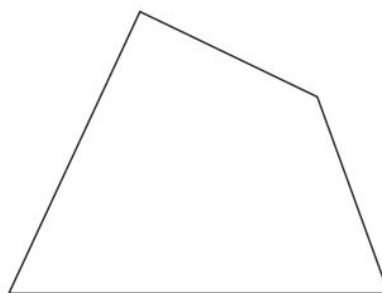
答え

① (図省略)

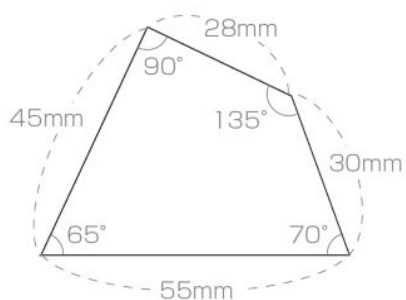
② (図省略)

●補助教材 11 ページ

3 右の図と合同な四角形をかきましょう。



◎考え方 必要な辺の長さや、角の大きさをはかってかきます。



答え (図省略)

# 三角形と角

## ここで勉強すること

- ◎正多角形の意味と性質について理解する。
- ◎円の中心のまわりの角を使って，正多角形をかけるようにする。
- ◎正六角形の性質を知り，いろいろな正六角形がかけるようにする。

## これまでに勉強したこと

- 1 三角形
  - ▶ 二等辺三角形，正三角形
- 2 四角形
  - ▶ 正方形，長方形，平行四辺形，台形，ひし形
- 3 円
  - ▶ 性質，中心，直径，半径

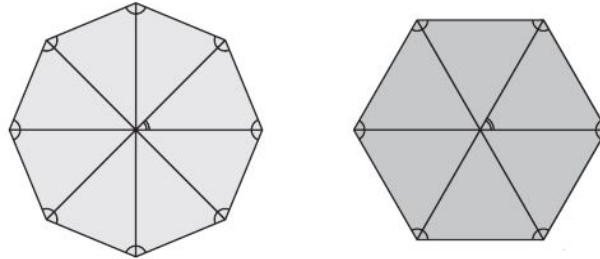
## 教科書のまとめ

- 1 正多角形
  - ▶ 辺の長さがみんな等しく，角の大きさもみんな等しい多角形を**正多角形**といいます。
  - ▶ 正多角形は，円のまわりを等分した点を直線で順に結ぶとかけます。
  - ▶ 正六角形の辺の長さは，半径の長さと同じになります。正六角形は，円のまわりを半径の長さで区切った点を順に結ぶとかけます。

●補助教材12~13ページ

- 1 右ページの上の図のように、折り紙を折って、二等辺三角形をかき、直線ABで切り取りましょう。

そして、開いてできた形について調べましょう。



- (1) 辺や角はそれぞれいくつありますか。
- (2) 辺の長さや角の大きさはどのようになっていますか。

◎考え方 (1) 右のページでは、折り紙をそれぞれ3回折り、コンパスを使って二等辺三角形をかき、はさみで切り取っています。同じように作業して数えましょう。

- (2) 辺の長さや角の大きさをそれぞれはかりましょう。

◎答え

- (1) 左…辺8, 角8  
右…辺6, 角6
- (2) 左…辺の長さはすべて等しい。角の大きさはすべて等しい。  
右…辺の長さはすべて等しい。角の大きさはすべて等しい。

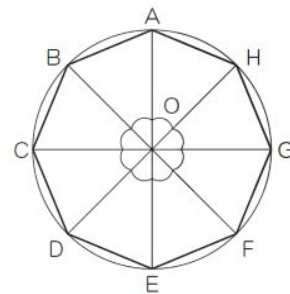
◎大切なこと

辺の長さがみんな等しく、角の大きさもみんな等しい多角形を、正多角形といいます。

●補助教材14ページ

- 1 円を使って、正八角形をかく方法を考えましょう。

- (1) 円の中心のまわりの角を、何度ずつに分ければよいですか。
- (2) 円の中心のまわりの角を8等分して、円のまわりの点A, B, C, D, E, F, G, Hを結びましょう。
- (3) 三角形AOBは、どのような三角形ですか。
- (4) 角ABC, 角BCDなどは、みんな何度ですか。



- ◎考え方 (1)  $360 \div 8 = 45$   
 (3) 辺AOと辺BOはそれぞれ円の半径です。  
 (4) 三角形AOB, 三角形BOC, 三角形COD, 三角形DOE, 三角形EOF, 三角形FOG, 三角形GOH, 三角形HOAはすべて合同な三角形です。  
 $(180 - 45) \div 2 = 67.5$       $67.5 \times 2 = 135$

- ◎答え (1)  $45^\circ$   
 (2) (図省略)  
 (3) 二等辺三角形  
 (4)  $135^\circ$

●補助教材 14 ページ

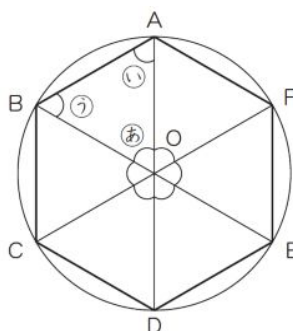
- 2 正五角形, 正六角形をかきましょう。

- ◎考え方 正五角形…  $360 \div 5 = 72^\circ$   
 正六角形…  $360 \div 6 = 60^\circ$

- ◎答え (図省略)

●補助教材 15 ページ

- 3 右の正六角形について調べましょう。  
 (1) ①の角度は何度ですか。  
 (2) ②や③の角度は何度ですか。  
 (3) 三角形AOBは, どのような三角形ですか。  
 (4) 辺ABの長さは, 円の何の長さと同じですか。



- ◎考え方 (1)  $360 \div 6 = 60$   
 (2)  $(180 - 60) \div 2 = 60$   
 (3) 3つの角の大きさがすべて  $60^\circ$  で等しいです。  
 (4) 3つの辺の長さは等しいです。

- ◎答え (1)  $60^\circ$   
 (2)  $60^\circ$   
 (3) 正三角形  
 (4) 円の半径

大切なこと

正六角形の辺の長さは, 円の半径の長さと同じになります。

●補助教材 15 ページ

4 1 辺が  $3\text{ cm}$  の正六角形のかき方を考えましょう。

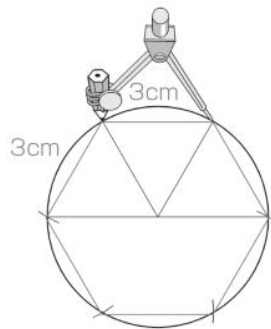
- (1) 半径が何  $\text{cm}$  の円をかけばよいですか。
- (2) 円のまわりを 6 等分するには、コンパスを何  $\text{cm}$  に開くとよいですか。
- (3) 区切りの点を順に結びましょう。

◎考え方 (1) 正六角形の 1 辺の長さと同じ半径の円をかけばよいです。  
(2) 円の半径と同じ長さに開けばよいです。

◎答え (1)  $3\text{ cm}$

(2)  $3\text{ cm}$

(3)



◎大切なこと

正六角形は、円のまわりを半径の長さで区切った点を順に結ぶとかけます。

## 5 分数

### ここで勉強すること

- ◎帯分数のたし算ができるようになる。
- ◎帯分数のひき算ができるようになる。

### これまでに勉強したこと

#### 1 分数の大きさ

- ▶分母が同じ分数では、分子が大きくなると、分数は大きくなります。
- ▶分母が同じ分数では、分母が大きくなると、分数は小さくなります。

#### 2 分数のたし算とひき算

- ▶分母が同じ分数のたし算では、分母はそのままにして、分子だけをたします。
- ▶分母が同じ分数のひき算では、分母はそのままにして、分子だけをひきます。

#### 3 わり算と分数

- ▶わり算の商は、分数で表すことができます。わられる数が分子、わる数が分母になります。
- ▶何倍かを分数で表す数が分数になることもあります。

#### 4 分数と小数、整数

- ▶分数を小数になおすには、分子を分母でわります。
- ▶小数は、10や100などを分母とする分数で表すこともできます。
- ▶整数は、1を分母とする分数や、分子が分母でわりきれぬ分数で表すことができます。

### 教科書のまとめ

#### 1 帯分数のたし算

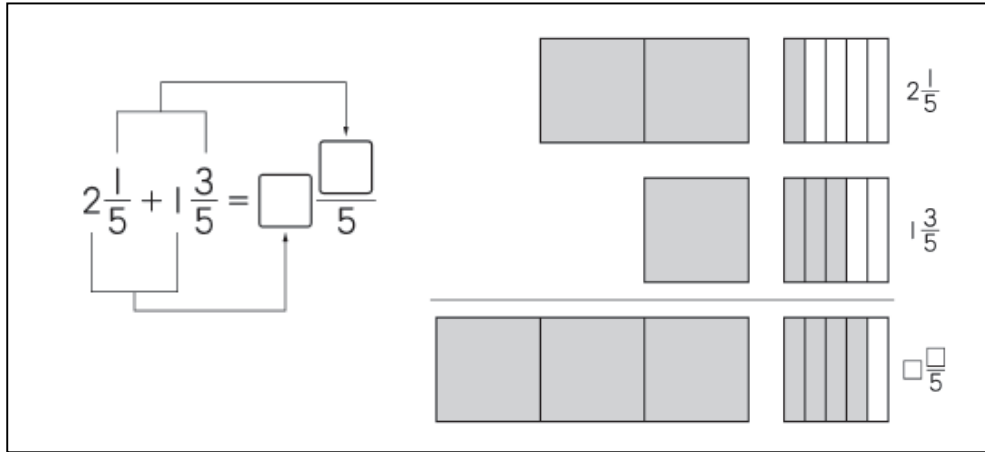
- ▶帯分数のたし算は、整数部分の和と分数部分の和をあわせます。

#### 2 帯分数のひき算

- ▶帯分数のひき算は、整数部分の差と分数部分の差をあわせます。
- ▶帯分数から真分数をひくひき算は、帯分数を仮分数になおしてから計算します。

●補助教材16ページ

①  $2\frac{1}{5} + 1\frac{3}{5}$  の計算のしかたを考えましょう。



◎考え方 帯分数のたし算は、整数部分の和と分数部分の和をあわせます。

② 答え  $2\frac{1}{5} + 1\frac{3}{5} = 3\frac{4}{5}$

●補助教材16ページ

③  $2\frac{1}{3} + 1\frac{1}{3}$        $3\frac{4}{6} + 1\frac{1}{6}$        $\frac{2}{8} + 4\frac{5}{8}$

◎考え方 帯分数のたし算は、整数部分の和と分数部分の和をあわせます。

② 答え  $2\frac{1}{3} + 1\frac{1}{3} = 3\frac{2}{3}$        $3\frac{4}{6} + 1\frac{1}{6} = 4\frac{5}{6}$        $\frac{2}{8} + 4\frac{5}{8} = 4\frac{7}{8}$

●補助教材16ページ

②  $2\frac{2}{3} + 1\frac{2}{3}$  の計算のしかたを考えましょう。

(1) 右の計算で、 $3\frac{4}{3}$ が $4\frac{1}{3}$ になる  
わけをいみましょう。

$$\begin{aligned} 2\frac{2}{3} + 1\frac{2}{3} &= 3\frac{4}{3} \\ &= 4\frac{1}{3} \end{aligned}$$

② 答え 分数部分どうしの和が仮分数になるので、帯分数になおしている。

$\frac{4}{3} = 1\frac{1}{3}$ なので、3とあわせて $4\frac{1}{3}$ になる。



●補助教材 16 ページ

㊦ 2
 $2\frac{4}{7} + 3\frac{5}{7}$ 
 $3\frac{5}{6} + 3\frac{1}{6}$ 
 $\frac{7}{9} + 2\frac{4}{9}$

◎考え方 帯分数のたし算では、和が仮分数になるときは帯分数になおします。

答え
 $2\frac{4}{7} + 3\frac{5}{7} = 5\frac{9}{7}$ 
 $3\frac{5}{6} + 3\frac{1}{6} = 6\frac{6}{6}$ 
 $\frac{7}{9} + 2\frac{4}{9} = 2\frac{11}{9}$   
 $= 6\frac{2}{7}$ 
 $= 7$ 
 $= 3\frac{2}{9}$

●補助教材 17 ページ

①  $2\frac{4}{5} - 1\frac{1}{5}$  の計算のしかたを考えましょう。

◎考え方 帯分数のたし算は、整数部分の差と分数部分の差をあわせます。

答え
 $2\frac{4}{5} - 1\frac{1}{5} = 1\frac{3}{5}$

●補助教材 17 ページ

㊦ 1
 $3\frac{5}{6} - 1\frac{4}{6}$ 
 $3\frac{3}{9} - 1\frac{1}{9}$ 
 $4\frac{6}{7} - 3\frac{2}{7}$   
 $4\frac{7}{8} - 4\frac{2}{8}$ 
 $2\frac{3}{7} - 1\frac{3}{7}$ 
 $5\frac{2}{3} - \frac{2}{3}$

答え
 $3\frac{5}{6} - 1\frac{4}{6} = 2\frac{1}{6}$ 
 $3\frac{3}{9} - 1\frac{1}{9} = 2\frac{2}{9}$ 
 $4\frac{6}{7} - 3\frac{2}{7} = 1\frac{4}{7}$

$4\frac{7}{8} - 4\frac{2}{8} = \frac{5}{8}$ 
 $2\frac{3}{7} - 1\frac{3}{7} = 1$ 
 $5\frac{2}{3} - \frac{2}{3} = 5$

●補助教材 17 ページ

② 牛乳が  $3\frac{3}{5}$ ℓ あります。  $1\frac{2}{5}$ ℓ 使いました。

牛乳は何ℓ 残っていますか。

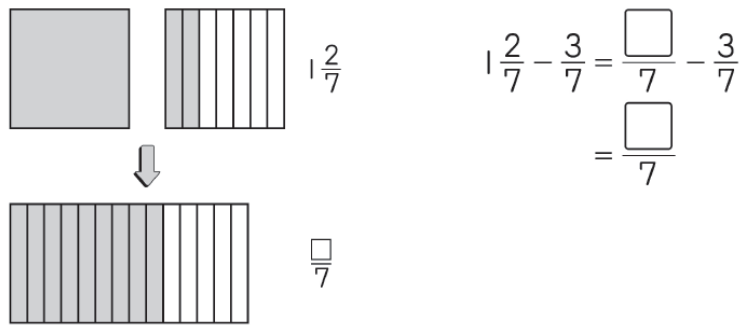
◎考え方  $3\frac{3}{5} - 1\frac{2}{5} = 2\frac{1}{5}$

② 答え  $2\frac{1}{5}$ ℓ

●補助教材 18 ページ

②  $1\frac{2}{7} - \frac{3}{7}$  の計算のしかたを考えましょう。

(1)  $1\frac{2}{7}$  を仮分数になおして考えましょう。



◎考え方 帯分数のひき算で、分数部分どうしの差はこのままでは計算できないので、帯分数を仮分数になおして計算します。

② 答え  $1\frac{2}{7} - \frac{3}{7} = \frac{9}{7} - \frac{3}{7} = \frac{6}{7}$

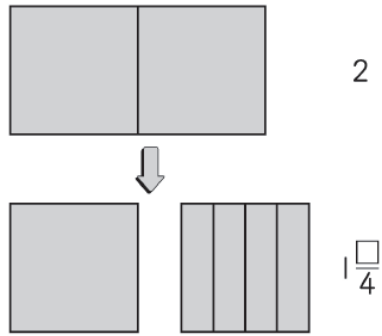
●補助教材 18 ページ

③  $1\frac{1}{5} - \frac{4}{5}$                        $1\frac{1}{3} - \frac{2}{3}$                        $1\frac{4}{7} - \frac{6}{7}$

③ 答え  $1\frac{1}{5} - \frac{4}{5} = \frac{2}{5}$                        $1\frac{1}{3} - \frac{2}{3} = \frac{2}{3}$                        $1\frac{4}{7} - \frac{6}{7} = \frac{5}{7}$

●補助教材 18 ページ

③  $2 - \frac{3}{4}$  の計算のしかたを考えましょう。



$$2 - \frac{3}{4} = 1 \frac{\square}{4} - \frac{3}{4}$$

$$= \square \frac{\square}{4}$$

◎考え方 このままでは計算できないので、整数を分数になおして計算します。

④ 答え  $2 - \frac{3}{4} = 1 \frac{4}{4} - \frac{3}{4}$

$$= 1 \frac{1}{4}$$

●補助教材 18 ページ

④  $2 - \frac{5}{6}$                        $3 - \frac{4}{5}$                        $4 - \frac{7}{8}$

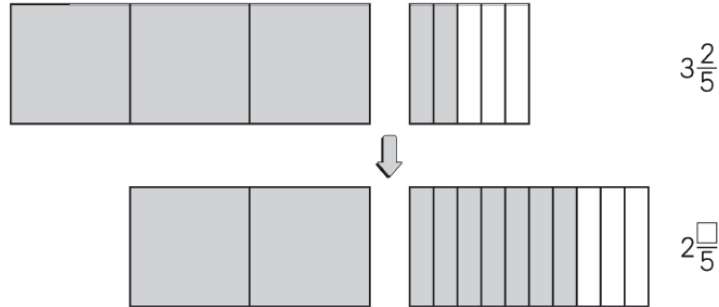
◎考え方 このままでは計算できないので、整数を分数になおして計算します。

④ 答え  $2 - \frac{5}{6} = 1 \frac{6}{6} - \frac{5}{6}$                        $3 - \frac{4}{5} = 2 \frac{5}{5} - \frac{4}{5}$                        $4 - \frac{7}{8} = 3 \frac{8}{8} - \frac{7}{8}$

$$= 1 \frac{1}{6}$$
                       $= 2 \frac{1}{5}$                        $= 3 \frac{1}{8}$

●補助教材 19 ページ

④  $3\frac{2}{5} - 1\frac{4}{5}$  の計算のしかたを考えましょう。



$$3\frac{2}{5} - 1\frac{4}{5} = 2\frac{\square}{5} - 1\frac{4}{5}$$

$$= \square\frac{\square}{5}$$

◎考え方 分数部分どうしの差はこのままでは計算できないので、1くり下げて計算します。

⑤  $3\frac{2}{5} - 1\frac{4}{5} = 2\frac{7}{5} - 1\frac{4}{5}$

$$= 1\frac{3}{5}$$

●補助教材 19 ページ

⑤  $3\frac{1}{3} - 1\frac{2}{3}$        $4\frac{2}{9} - 1\frac{7}{9}$        $5 - 2\frac{3}{5}$

⑥  $3\frac{1}{3} - 1\frac{2}{3} = 2\frac{4}{3} - 1\frac{2}{3}$        $4\frac{2}{9} - 1\frac{7}{9} = 3\frac{11}{9} - 1\frac{7}{9}$

$$= 1\frac{2}{3}$$

$$= 2\frac{4}{9}$$

$$5 - 2\frac{3}{5} = 4\frac{5}{5} - 2\frac{3}{5}$$

$$= 2\frac{2}{5}$$

●補助教材 19 ページ

⑤  $1\frac{3}{8}m$  のリボンがありました。きのう  $\frac{5}{8}m$ 、今日  $\frac{1}{8}m$  使いました。

あと何  $m$  残っていますか。

$$1\frac{3}{8} - \frac{5}{8} - \frac{1}{8}$$

◎考え方  $1\frac{3}{8} - \frac{5}{8} - \frac{1}{8} = \frac{11}{8} - \frac{5}{8} - \frac{1}{8} = \frac{5}{8}$

⑥ 答え  $\frac{5}{8}m$

●補助教材 19 ページ

⑦  $1\frac{4}{9} - \frac{5}{9} - \frac{7}{9}$

$1\frac{4}{7} - \frac{6}{7} + \frac{1}{7}$

⑧ 答え  $1\frac{4}{9} - \frac{5}{9} - \frac{7}{9} = \frac{13}{9} - \frac{5}{9} - \frac{7}{9} = \frac{1}{9}$

$1\frac{4}{7} - \frac{6}{7} + \frac{1}{7} = \frac{11}{7} - \frac{6}{7} + \frac{1}{7} = \frac{6}{7}$